

輝夜 500W LED バルーンライト BL-500-FS/SS

取扱説明書

この度は、弊社の輝夜 500W LED バルーンライト(三脚スタンド式)『BL-500-FS/SS』をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ず取扱説明書を充分お読み下さい。

尚、本体を譲渡又は貸出しする際は本取扱説明書を必ず添付し、譲受(借手)の方は必読し、充分に理解されてからご使用下さい。



このたびは、輝夜 500W LED バルーンライト(三脚スタンド式)『BL-500-FS/SS』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読み下さい。本製品の取扱い、使用上の注意事項や使用方法などについて充分ご理解いただいた上、安全に正しくご使用いただける方が行って下さい。

又、この取扱説明書はお読みになった後でも使用中にご覧になれるよう大切に保管して下さい。

尚、本製品を貸し出し、譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付していただき、借り受け譲受された方は取扱説明書をお読みいただき、適切にご使用くださるようお願い致します。

ご不明の点がある場合は、お買い上げの販売店、又は当社にお問い合わせ下さい。

目 次



安全上の注意	1~2
1. 各部名称	2
2. 付属品	3
3. 特 長	3
4. 仕 様	3
5. ご使用前の準備	3~4
6. ご使用方法	4~5
7. 点検・整備	6
8. 保証について・保証書	7



安全上の注意

取扱説明書に従い安全にご使用下さい。

■ご使用の前に「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

■ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守って下さい。

 警告	使用を間違った場合に、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を表記しています。	 注意	使用を間違った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容や、物的損害を負う可能性が想定される内容を表記しています。
--	--	--	--

 警告	<p>① ご使用になる前に安全上の注意事項をよくお読みになり、本製品の使用方法を正しく理解してから使用して下さい。取扱説明書に書かれている使用方法以外では、絶対に使用しないで下さい。</p> <p>② 本書に記載された注意事項を守らないと、人身事故や機械の破損等に繋がる恐れがありますので、必ず注意事項を守るようにして下さい。</p> <p>③ 本製品を使用する前に、電源となる AC 電源コンセントや発電機に異常や不具合がないか確認して下さい。電源に異常や不具合がある場合は本製品を使用できません。 また各部の点検・整備を行う際は必ず電源プラグを電源から抜いて実施して下さい。</p>
 注意	<p>④ 電源線に接続したままで本製品の持ち運びや移動は、絶対にしないで下さい。</p> <p>⑤ 本製品を改造しないで下さい。保証対象外になるだけでなく重大事故に繋がるおそれがあります。</p> <p>⑥ 本製品ご使用前に各部に異常がないか必ず確認して下さい。</p> <p>⑦ 本製品使用中に異常を感じた時は、ただちに使用を中止して下さい。</p> <p>⑧ 作業中は本製品が転倒しないように適切な転倒防止措置を講じて下さい。</p> <p>⑨ 子供に使わせないで下さい。また、子供が近づけないよう柵などを設置して下さい。</p> <p>⑩ 屋外で使用する場合は、強風・雨天では使用しないで下さい。また、製品に水をかけたりしないで下さい。</p> <p>⑪ 誤った使用方法により、本製品の破損・人体への損傷・物品への損傷が生じた場合、一切の保証ならびに責務は無効となります。</p> <p>⑫ お客様の不注意による破損やケガに対する責任は負いかねますので予めご了承下さい。</p> <p>⑬ 屋内・外で使用する際は、必ずアースを設置して使用して下さい。</p>

- ⑭ バルーンを外した状態で、LEDユニットを直視しないで下さい。
- ⑮ LED点灯時や消灯時は、LEDやコンバータは高温になっておりますので触れないで下さい。
- ⑯ 点灯中、本機や体が濡れている時は製品に触れないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- ⑰ 風でバルーンが潰れるような状況の際は、三脚を下げて使用するか、解消されない場合は使用を中止して下さい。
- ⑱ 電源プラグ抜き取りによる消灯は行わないで下さい。コンセントプラグ間でスパークが生じ危険です。
- ⑲ 万が一、故障と思われる場合はご使用にならないで下さい。
- ⑳ 本製品に関して、何か異常を感じた時は弊社、又は購入販売店にご連絡下さい。

1. 各部名称



2. 付属品

キャリングバッグ
(三脚・スタンド)



灯具バッグ
(LED ユニット・バルーン)



キャリングバック
・灯具バッグの
内容物



3. 特長

- (1) バルーンに皺ができ難い素材と縫製を使用しています。
- (2) 耐久性抜群の LED を使用し、36000 lm(半灯)、72000 lm(全灯)の業界トップクラスの照度を誇ります。
- (3) LED は熱発生が少なく虫が寄り付き難い。
- (4) 電気用品安全法(PSE マーク)規制対象品です。
- (5) 高照度で低電力。電源 ON で即時に使用可能です。

4. 仕様

型名		BL-500-FS	BL-500-SS
バルーン形状		全光バルーン	反射バルーン
電源		AC100V 50/60Hz	
定格電流		2.9A/5.5A	
定格消費電力		245W/490W(半灯/全灯)	
騒音		54dBA	
全体重量		21.6kg (三脚スタンド含む)	
灯具 ユニット	ランプ	種類	LED
		消費電力	216W/432W(半灯/全灯)
		全光束	36,000lm/72,000lm(半灯/全灯)
	バルーン サイズ	直径	910mm
		高さ	700mm
三脚 スタンド	高さ	1,450~2,180mm	
	重量	7.1kg	

5. ご使用前の準備



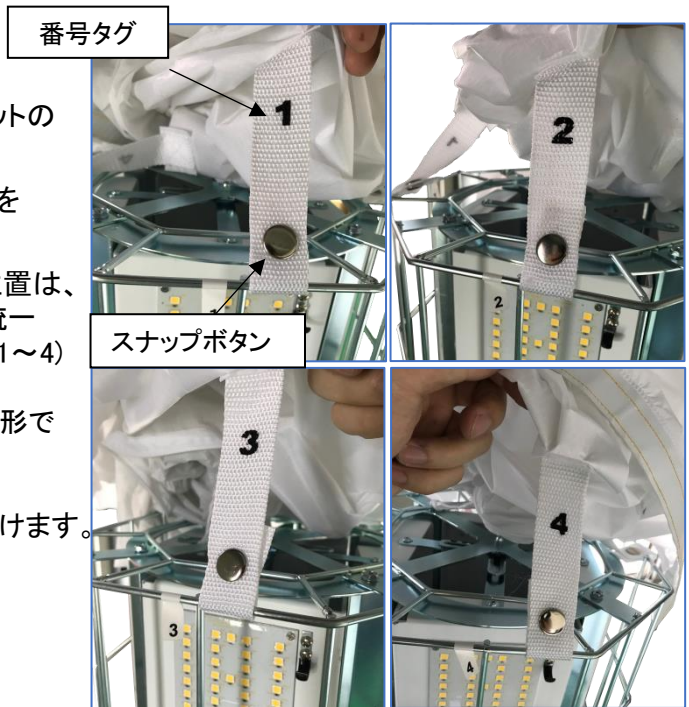
床面がフラットで作業し易い場所で準備します。

- (1) 三脚の脚を広げます。
- (2) LED 灯具スタンド差込口のバー型ノブ 3 個を充分緩め、LED ユニートを差込みます。LED ユニット軸の終端まで差込み、バー型ノブをしっかり締め込みます。軸の終端にバー型ノブ先端が入って、LED ユニットが抜けられない状態になっているか確認して下さい。LED ユニートの電源コードは、フックにひっかけます。

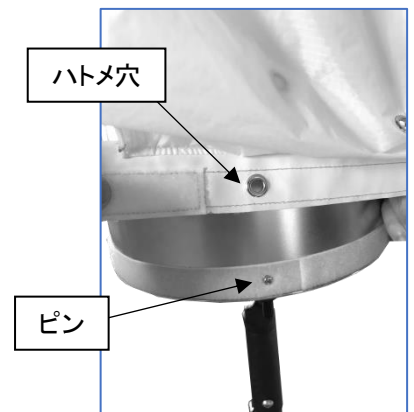


(3) バルーン取付け

- ① バルーン裏側の番号タグ(1~4)とLEDユニットのフレームガイドの番号(1~4)を合わせます。
- ② それぞれの番号にバルーン裏側の番号タグをスナップボタンで取付けます。
- ③ バルーン裏側の番号タグ(4ヶ所)の取付け位置は、フレームガイド番号の右側、もしくは左側で統一して下さい。(右写真は、フレームガイド番号(1~4)の右側に統一した例を示します)
混在するとバルーンを膨らました時に歪んだ形で膨らんでしまいます。
- ④ バルーン裏側の番号タグ(4ヶ所)を全て取付けます。



- ⑤ バルーンの裾にガイドになる穴(ハトメ穴)があいていますので、この穴をLEDユニット下部のピンの位置に合わせて下さい。
- ⑥ マジックテープに沿うように接着して下さい。
- ⑦ バルーンを取付けを確認後、ファスナーを閉めて下さい。ファスナーノブひもをマジックテープでしっかり挟み込み、途中でファスナーが開かないようにします。



- (4) これでバルーンを取付けは完了です。
使用場所への移動はこの状態で行います。



6. ご使用方法



警告



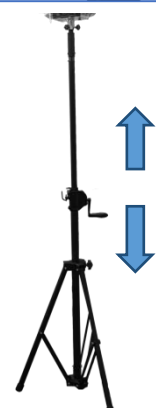
注意

(1) スタンド高さ調整

スタンド高さは、手回しレバー方式です。最大で地面からバルーン下部まで約2m伸ばすことができます。

作業場所や設置環境(風の強弱)に合わせた高さに調節して下さい。

※ 地面のぬかるみなど設置環境が悪い場所は、丈夫な板を敷くなどして安定するようにして下さい。



(2) 電源

電源は家庭用 AC100V でご使用いただけます。

必ずアース線を接地してご使用下さい。

延長コードを使用される場合は、電圧ドロップせぬよう規定サイズ(2.0mm以上を推奨)の延長コードをご使用下さい。非常用発電機から電源をとられる場合は、負荷容量を確認願います。



(3) 電源スイッチ

スイッチは LED ユニットの下面にあります。

スイッチ FULL(全灯)、HALF(半灯)ON で LED 点灯し、同時にファンが作動してバルーンが膨らみます。

(4) 使用終了(スイッチ OFF)

スイッチ OFF で LED 消灯し、同時にファンが停止してバルーンがしぼみます。

消灯直後は熱を持っていますので、スイッチ OFF の状態でファスナーを開け、5 分間以上は熱を冷ましてください。
※ 除熱しないままの作業は、火傷や発火事故の原因になります。



(5) 収納

- ① LED ユニットが、充分冷えたことを確認後、内部のエアを抜き、バルーンをたたみ、フックで仮止めします。
- ② コンセントを抜きます。
- ③ バルーンカバーを被せます。
- ④ LED ユニット本体をスタンドから取外します。
- ⑤ 電源コードを束ね、バルーンカバーに収納します。
- ⑥ スタンドを収縮し、三脚をたたんでキャリングバッグに収納します。



7. 点検・整備



- (1) バルーンの汚れは乾拭きして下さい。汚れがひどい時は中性洗剤を薄めて汚れを拭き取って下さい。
- (2) エアー吸入口のフィルターは目詰まりせぬよう、時々掃除機にて吸引清掃して下さい。
- (3) 電源コードや三脚・スタンド部分に泥が付着したまま放置すると腐食・サビの原因になりますので、使用後、付着した泥は拭き取って下さい。
- (4) 下記症状毎の不具合症状と対策をご参照下さい。

<不具合症状と対策>

症 状	推定原因	対 策
LEDが点灯しない	電源プラグが電源に接続されていない	電源プラグをコンセントに差し込む
	電源スイッチが入っていない	電源スイッチを ON にする
	AC/DC コンバータが故障している	AC/DC コンバータを交換する
バルーンが暗い	バルーンが汚れている	中性洗剤で汚れを拭き取る（揉み洗い不可）
		汚れが激しい時は、バルーン布を交換する
バルーン布が膨らまない	ファスナーが開いてエアールール	ファスナーを閉じる
	ファンが回っていない	修理 または、交換
	バルーン布が濡れている	手で補助して開くか、バルーン布を乾かしてから使用する
バルーン布の膨らみが弱い	ファスナーが開いてエアールール	ファスナーを閉じる
	マジックテープが剥がれてエアールール	マジックテープを貼り直す
	フィルターの目詰まり	フィルターを清掃する
	バルーン布に穴があいている	補修 または、交換
	バルーン布の劣化	バルーン布を交換する